

福大生と桜の聖母短大生が一緒に汗を流したスポーツ交流会



大学間連携の芽育てる

桜の聖母短大生活科・福島大食農学類

バスケ、バレーで交流

桜の聖母短大生活科食物栄養専攻と、四月に新設された福島大食農学類によるスポーツ交流会は九月三十日、福島市のNCVふくしまアリーナ(市体育館)で初めて開催された。「農と食」に関連して学ぶ両大学の学生約百人が共に汗を流し、交流を深めた。

大学間連携の芽を育てて考えたスポーツ飲 勉強になった」と声を
てようと、両大学の教 料を福大生に振る舞っ 弾ませた。桜の聖母短
員と学生が企画した。 た。 大生活科食物栄養
バスケットボールやバ 福島大食農学類一年 専攻二年の井間穂乃佳
レーボールの試合を行 の生亀薫玲葉(くれは) さんは「共通する分野
ったほか、昼食時には さんは「弁当のメニユ を学ぶ福大生との交流
桜の聖母短大生がスー ー考案など、桜の聖母 は刺激になった。今回
パー「いちい」(本社 短大の先輩方が取り組 めのような交流を続けて
・福島市)と共同開発 んでいる活動について いきたい」と笑顔を見
した弁当や、ゼミ活動 教えてもらい、とても せた。

短大の先輩方が取り組 んでいる活動について 教えてもらい、とても せた。